

# きもの豆知識 色無地の着回し

入卒や結婚式など、おめでたい席の多いこのシーズン、大変便利な着物が色無地です。  
今回は色無地の着回しについてみてみましょう。

## 色無地とは

色無地とは一色で染めた着物で、紋の数で色留（三ッ紋）や訪問着（一ッ紋）の格に準ずるフォーマルになる着物です。

## 結婚式に

結婚式には吉祥紋など格調高い唐織などの袋帯などをしめて格調高くゴージャスにコーディネート。色無地の地紋が少し派手目のものでも華やかでよい。



## 観劇に

少し遊び心のある色目を選んで、地紋も派手目のものを。着物に柄がないので、遊び心のある帯を選んで華やかさを帯や小物で演出。



## お茶の席に

お茶の場合、あまりけばけばしい色合いは避け、ちりめんか唐草など地紋の入ったものを。柄がない分自分の肌映りの良い色を選ぶとよいでしょう。合わせる帯の柄は茶道具などと重ならない様子を付けましょう。

# 歌舞伎のススメ ～新南座での観劇～

先日、遅ればせながら、新生南座に行ってきました。坂東玉三郎さんの特別公演で、先月号でもご紹介した『阿古屋』を拝見してきました。さて、実際に行ってみて、劇場の感想はと言いますと、7、8年前に行ったことがあったのですが、基本的なレイアウトは変わっていないとおもうので、劇場に入った時の印象は前南座は変わりませんが、まあたらしくなった劇場は気持ちがいいですね。1082席と座席数が他の劇場と比べて少なく、御園座などと比べると、こじんまりした印象と、席と席の間が狭いので、少し窮屈な印象をうけました。

さて、今回の公演の演目はなんといっても坂東玉三郎さんの『阿古屋』がメインですが、その他に『太刀盗人』と『傾城雪吉原』が上演されました。

『太刀盗人』は松羽目ものとよばれる、能や狂言を題材にした演目で田舎者の主人公と刀泥棒とのやり取りがコミカルで面白い演目です。

また、『傾城雪吉原』は坂東玉三郎扮する傾城（遊女）の恋人を四季を通じて待つ心情を描いた演目で、特に雪のシーンの坂東玉三郎さんの舞は美しくひきこまれました。160の年代から続く南座の魅力は、歴史を感じる建物はもちろんですが、京都四条の町並みを歩きながら、ショッピングやお食事を楽しむことのできる祇園の町並みも、南座観劇の楽しみの一つかもしれませんね。まだの方は是非一度訪れてみてください。



# あそびの玉手箱

ライカというカメラをご存知ですか？フィルム全盛時代に、人々の羨望のまなざしのカメラで、発売当初は家を買うかライカを買うか（少々大袈裟ですが）と言われたぐらい高価なカメラです。すべて機械仕掛けで、現代のようなデジタル部品がないため、修理すれば何十年にもわたり使い続けられる耐久性と、シャッターをきった時の柔らかな音色が、ゆったりとした気持ちで、写真を楽しませてくれます。かつては写真を撮るにはフィルムをカメラにセットし、24枚、36枚撮りの場合は、全部撮り終わるまで、写真を見ることができませんでした。そのため、何年も現像されずにカメラに入りっぱなしの写真を現像した時に、予想外の写真が出てきたりするなんてこともフィルムカメラの魅力おひとつだったかもしれませんね。最近ではデジタルカメラの性能も上がりどんどん、便利になってきていますが、フィルムのカメラの魅力も一度見直して、スローライフを楽しむのもいいかもしれませんね。



竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム

## スロース写真部 写真展

4月18日（木）～22日（月）

（4月の竹次郎カフェ開催期間中）

10時～17時

竹次郎カフェ店内にて

新年度、いよいよ竹次郎ギャラリーが始動いたします。第一回はJR蒲郡駅近くの自家焙煎珈琲喫茶スロースさんで開催されているスロース写真部の皆さんが、各々撮られた写真を展示していただきます。竹次郎カフェの取り組みが、少しずつ広がっていったら幸いです。ぜひ遊びに来てください。

## ～レンタルギャラリー～

趣ある和の空間で、作品を飾ってみませんか？趣味の教室（お花、写真、書道、絵画、手芸）の作品展など、文化・芸術を育む場を提供したいという思いから、竹次郎カフェの開催日程（毎月5日間）に限り、レンタルギャラリーとしてお使い頂けます。

ギャラリーレンタル料 1500円  
（毎月カフェ開催日の5日間）

## 今月のコーディネート



少しずつ薄着になっていくこの時期、久留米絨のジャケットはインナーを変えれば、夏まで着ることができます。汗を吸う綿のストールで、汗ばむ首元を快適におしゃれしましょう。

久留米絨ジャケット 35600円  
インナー 10790円  
ショール 1080円  
パンツ 8080円

## イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

4月18日（木）～22日（月）

夏の着物と浴衣、絨の服、  
をブラックフォーマル展示いたします。